



私

教師なのに、毎日生徒と

孕ませツクスさせられています

基本CG 18 枚
本編 252 枚

みなさんこんにちは。
菊池真悠と申します。

私立子宝学園の教諭をしています。

先生おはよう
ございまーす

はい、おはよー

プライベートでは結婚1年目の
新妻です！

生徒たちは可愛いし
教員の仕事はやりがいが
あるけれど：

最近はモンペ：生徒の親御さんへの対応と

孫の顔を早く見たい
お義母さんからの
プレッシャーで

マゴー

ちょっとストレスが
溜まっている今日この頃…

家に帰れば…

ええ～?
妊活う?

母さんの言うことなんて
ほっとけよ

それにセックスって
コスパ悪くね?
時間取られるし

何なのよ
コスパって!

で、でも…

夫・雄一

あつはは！もう
レスに悩んでんのぉ？

舐められてんのよ
あんたは

で、でもセックスは
コスパ悪いって
酷くない？

友人・A子

大丈夫よ！主婦なんて
みんなやつてんだから。
誰にもバレないって。

えええ…

たまには違う男と遊んで
みなつて。夫に心配させる
ぐらいがちょうどいいのよ

そ、そんなあ…

あんた性的な魅力
たりないんだよ

異性と出会うアプリ

A子の言うことを
真に受けたわけじゃ
ないけど…

夫の言動にイラついた
のは事実…

遊んでいる私を、夫は心配
してくれるのだろうか…

ホントにみんな
やつてるのかな？

お見合いで結婚した
夫の事は愛しているけど…

週に一度の淡白な性生活に
私の身体は物足りなさを
感じていたのだつた…

自分が本当に愛されているのか
時々不安になる…

夫を振り向かせる
ために私は…

あっ…こ、こんばんは。
わ、涌井です。

き、来たッ！

騙されやすい

ニヤニヤしながら
私の前に立っていた

俺君の手が
私の肩を抱いた：

クラスでも目立たない彼が

「涌井」先生

「誰かに見られる前に
行きましょう。」

俺君!?

えつ!? なつ!?
あなた：

ああ…どうしよう私：
夫以外の人：それも生徒と
ラブホテルなんて：

あ、あのね。俺君：
これはその…違うの…

それに、こんな事が
学校にバレたら…：

何とかしないと…
大変なことになっちゃう



なっ！
何ですって？

学校には黙つててあげるから
え、え、エッヂなこと
してくれ？

服、脱ぎなさいよ…

そ、その…お口で
してあげるから

エキ
エキ

わ、わ、分かったわよ

うう…ごめんなさい

雄一さん…

こんな事は今日だけ…
一度だけよ…

絶対よ？絶対に誰にも
口外しないで。
約束してくれるわね？

ほんっ

夫以外の男性を初めて見る私は
どうしてもそれを直視出来ないでいた：

俺君のペニスは若い精力を
誇示するように力強く
勃起していた。

覚悟を決めて俺君のペニスに
舌を伸ばす：

れる…れる…

ん…ふ…

舌が触れるたびにそれは
生き物のようにビクビクと
動いた。

舌で舐め上げるだけで
俺君のペニスは更に
固く、大きくなっていく…

ペロリ♥

ヒラ

レロリ♥

ヒラ



ムクムクッ

ペロリ♥

ペロリ♥

ヒラ

ヒラ

そのうちペニスの先っぽから
ヌルヌルした体液が
溢ってきた：



「我慢汁」なんて下品な言葉を
知ったのはかなり後のことだった。



私はおずおずと口を開き
ペニスの先端を咥えこんだ

蒸せるような独特な臭いが
鼻の奥にツンつと広がる：

へ
ら
い
つ

へ
い
つ

う
や
ほ
ほ
り

舌で亀頭を包んで口内に運ぶ。

俺君のペニスは熱く勃起し
私の口の中でその弾力を
誇示していた：

少しでも早く終わらせるために
私ははしたない音を立てながら
彼のペニスにしゃぶりついた：

「あーそれ、最高だよ先生っ」

俺君は顔をのけぞらせて
気持ち良さそうな声をあげる

ちゅぱ

ちゅぱ

ひっ

ちゅぱ

ひっ

ひっ

ひっ

ひっ

ひっ

ひっ

私は彼の反応に合わせて
舌をペニスの裏側に這わせ
強く射精をうながす：

さらにペニスを奥深く咥え込み
俺君を追い込んでいく：

口をすぼめてペニスを
激しく吸い上げる。

俺君の息がどんどん
荒くなつていく：

さつさとイキなさい！

どうせ一回射精すれば
それで満足するはずよ！



ぐく、！

ぐ
ぐ
！！

ハハハ
！！

口内いっぱいに発射された
青臭い精液を全部吸い取つていく。



口を洗い流し
身支度を整えて

私は帰り支度を始める

はあ…

ちょっ!

ま、待ちなさいッ!

いやだつ!
や、やめッ…

はあッ!?

な、何言つて…

な…なつ？

「童貞卒業させてくれたら
黙っててあげる」ですって？

ダメよ！これ以上はつ！
先生お、お、怒るからねつ！

ううう…こんなのがダメ…
絶対ダメえつ…

ナシ、

エキ
エキ
エキ
エキ
エキ

遊んでいたことをバラされたら
と思うと、どうしても抵抗する
ことが出来ない私だつた：



えつ？えつ？
ちよつ：な、なに
何してるのでっ！？

へつ！？

れろ、
れろ、

舐めるの
やめてえツ！

シャワーも浴びてないのに！
お願ひっ！



れろれろ

れろんつ

ピクッ、

だみツ、

ピクッ、

あツ!!

あツー！

や、やめてツ！
そんなんつ、だ、ダメえ！

ひあツ、

こんなの…夫にも
されたことないのに…

俺君の舌が私の
敏感な場所を這い回る。

お願ひ…
ほんとに、ダメ…

私……わたしっ……

だいひえつ

あー～

じこつ

♡

あー～

♡

あー～

♡

♡

♡

♡

ああああ：
どんどん、気持ちよく
なっちゃうううつ

れーろ

いや～

あ～

れーろ

じこつ

♡

♡

あー～

♡

あー～

♡

♡



あ…あの…
ゴム、ちゃんと
着けて…ね。

私は…
覚悟を決めた。

「分かってますよ、先生」
俺君はやけに落ち着いた様子で
避妊具を装着した。

キ、やつ

ドキ

ドキ

ドキ

ドキ



→

う。!!

!

彼のペニスは射精直後
にも関わらず、すでに熱く
勃起していた：

ねちっこく舌で
愛撫された私のそこは
何の抵抗もなく俺君を
受け入れた：

あつ…はつ…
俺つ…くんのが…
は、入つて…

ギレ、

ギレ、

ギレ、

ギレ、

あくつ
♥

あつ
♥

ええっ…？ チ、チソボガ
溶けそうなぐらい
気持ちいい？

そんな…私…
あつ…あつ！

どうしよう…どうしよう…
私も…私も…あんつ
気持ちイイッ！

あへッ

ズ、キョ

雄一さん…ごめんなさい
私…こんな形であなたを
裏切っています：

あへッ

あへッ!!

ズ、キョ

へへっ

ヌーヌー

あなたの妻は
自分の犯した過ちのせい
他の男の人：
しかも自分の教え子と

セックス
しちやつてます：

マ、キョ

ヌーヌー

ヌーヌー

マ、キョ

き、気持ちいい
わけないでしょっ！

はあ？何言つてるの？
あ、愛のないセックス
なんて：

も、もう…いいでしょ？
さっさと、だし、出してよっ



やだ!! やだ!!

だつ：だめつ！
そんなツ：激しくつ！

いやっ

やだ

俺君ツ：やめつ
やめなさいつ！

やだ

やだ

やだ

やだ

私を一気に
追い込んでいった…

夫への罪悪感とは裏腹に
子宮の奥から込み上げる
強烈な快感が

体験したことのない
激しく野生的なセックスに
私の身体は抗うことが出来ない





俺君…言う通りにしたわ。

約束通り、秘密は守って
くれるわね？

つて…えつ!?

う、嘘でしょっ!?
何でまだ：そんなに大きくな?

気がつくと私は再び
ベッドに押し倒されていた

夫にも見せたことのない
恥ずかしい格好で：

ちょっ：ちょつと！
もうダメよ！
い、いい加減に：



おマンコも…
お尻の穴も見られてるつ…

毎日教室で
顔を合わせてる生徒に…

ああ…こんなのが
イヤあっ…

そんな私の羞恥を嘲笑うように
俺君のペニスが再び膣内に
侵入してくる：

ゆっくりと…
奥深くまで…

ニーチャ

ううっ



て
ム

べ
く
フ
ー

やだっ！ ちょっ…
待つて！

俺君つ！?
ゴ、ゴム着けて
ないでしょっ！

ヌ
ヌ
ヌ
ヌ

いやあっ！ダメよっ！
生でするのはダメええっ！



!!!

ヌ

許さないわよ
こんなことつ！

如一七中

ね
つ
ち
よ

バカツ！や、やめ！
やめなさいっ！

にちゅう

10

なつ！私のおマンコが
キミのおちんちんに
吸い付いてくる？

何言つてるの
バカつ！

はあ、はあつ
俺君つ：あなた
童貞なんてウソでしょ！？

まわらやつ

きゅ～～っ♥

まわらやつ

まわらやつ

まわらやつ
まわらやつ

あ～～

あ～～

俺君はペニスをさらに奥深く
突き入れてくる…

激しく抗議する私の口を
塞ぐように

ド チ ャ レ フ !

あうっ!!

夫では到底届かなかつた
奥の場所まで
彼のペニスが侵入してくる

深く、激しく。

ひあっ

あー

じゅぶっ

あー

あー

じゅぶっ

じゅぶっ

じゅぶっ

私は悲鳴を上げていた
初めて与えられる快感に

なつ！？なつ！
で、出そうっ？

ダメよつ！
絶対ダメ！

/Pん！

/Pん！

/Pん！

/Pん！

/Pん！

あ～

レ～ツ
♥

あ～つ
♥

このまま出したら
赤ちゃんできちゃう！

い、いやああああっ！

お願いつ
ダメっ！

う、

トキュー

トキュー

トキュー

いやっ

そんなつ…されたら
私：わたし
んんんんっ！

せー

トキュー



夫にしか許したことのない
中出しをされた上に

最後はイカされて
しまったことに
私はショックを
隠せなかつた：

ひどい…
本当に中で…

ぐるる

ぐゅ～

そう言い捨てて
俺君は部屋を出て行つた。

「はいはい。約束は
守りますよ、先生。」

もう二度と私に
近づかないで！

今度こそこれで
終わりだからね！

サイツテー！
軽蔑するわ！

自分が招いた事とは言え：
とんでもないことに
なつてしまつた：

他の男性、それも
自分の教え子に
貞操を奪われたうえに：

激しく快感を覚えて
しまうなんて：

二重に夫を裏切つてしまい
私は激しい自己嫌悪に陥つていた



ただいま。
ごめんなさい
遅くなつて…

ちょっと体調が
悪くて…

何なのよーつ

ちょっとぐらい
気遣つてくれても
いいじゃんつ



…ん?

ええーつ
僕のご飯はあ?



な、何これっ！？

俺

先生、今日はありがとう

早速ですが俺の童貞卒業記念
をお裾分けしますね。



続きが見たかったら明日
職員室で待ってください。



体験版は以上です。

多少作品の雰囲気をお伝えできたかと
思います…。
続きはぜひ本編でお楽しみください！

西門K